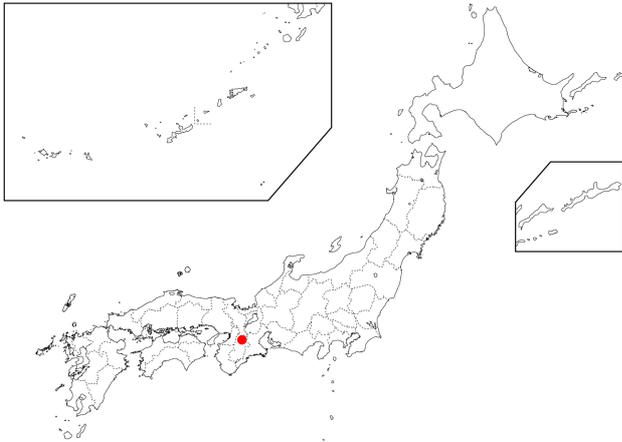


感染性胃腸炎の流行感知に関する報告（概略）

担当者	竹内 瞭
疾患名（原因ウイルス） ^{注1)}	感染性胃腸炎（ノロウイルス）
都道府県（罹患者数）	 <p>奈良県（40人）</p>

疾患の発生状況

読売オンライン（2017年11月11日報道）

2017年11月11日 09時18分

ツイート おすすめ 20 G+ B1 1

奈良工業高等専門学校（奈良高専、奈良県大和郡山市）は10日、寮の学生40人（15～21歳）が嘔吐（おうと）や下痢などの症状を訴え、病院に運ばれたと発表した。

広告は Google により終了しました

この広告の表示を停止

広告表示設定 ①

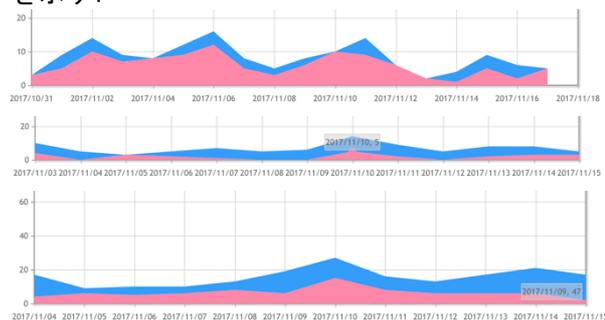
いずれも軽症で快方に向かっている。奈良県によると、複数の学生から簡易検査でノロウイルスが検出された。

同校によると、寮は4棟あり、男女計124人が生活。10日午前0時過ぎから、寮生が次々と嘔吐などで救急搬送された。同校は同日午後、臨時休校にした。

2017年11月10日に、奈良県大和郡山市でノロウイルスについて40人規模の流行が見られた。

つぶやきくん(IG)による検出状況

下図は上から奈良県での「下痢」、「悪心」、「寒気」に関するつぶやきの総数（赤は陽性、青は陰性）を示す。



ノロウイルスの潜伏期間は約24時間以内といわれており、今回の件ではつぶやき数は9、10日に増加すると思われる。今回の件では、3つの症状のつぶやき数が9～10日にかけて、わずかに上昇した。特に「下痢」での発言の中には明確にウイルス胃腸炎にかかったと記載されているものもあり、今回の件を検出できたと予想する。

西暦 2017年 11月 17日

奈良先端科学技術大学院大学
ソーシャル・コンピューティング研究室

感染性胃腸炎の流行感知に関する報告（詳細）

記

担当者	竹内 瞭		
疾患名	ノロウイルス		
疾患の概略	24～48時間ほどの潜伏期間を経て、37～38度の発熱と痛みを伴う下痢や嘔吐を繰り返し、吐き気も続く食中毒に似た症状を発症する。		
原因ウイルス	ノロウイルス	発生都道府県(罹患者数)	奈良県(40名)
疾患の発生状況	11/10にノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生し、40人が罹患した。		
流行感知の状況	今回の件について、流行感知ができた可能性がある。		
つぶやきの増加期間	11/10～11/11		
詳細な経緯	奈良工業高等専門学校（奈良高専、奈良県大和郡山市）は10日、寮の学生40人（15～21歳）が嘔吐（おうと）や下痢などの症状を訴え、病院に運ばれたと発表した。いずれも軽症で快方に向かっている。奈良県によると、複数の学生から簡易検査でノロウイルスが検出された。同校によると、寮は4棟あり、男女計124人が生活。10日午前0時過ぎから、寮生が次々と嘔吐などで救急搬送された。同校は同日午後、臨時休校にした。		